

データベース検索・更新ツール

SkyLink *plus*

簡単操作で楽々データ集計！



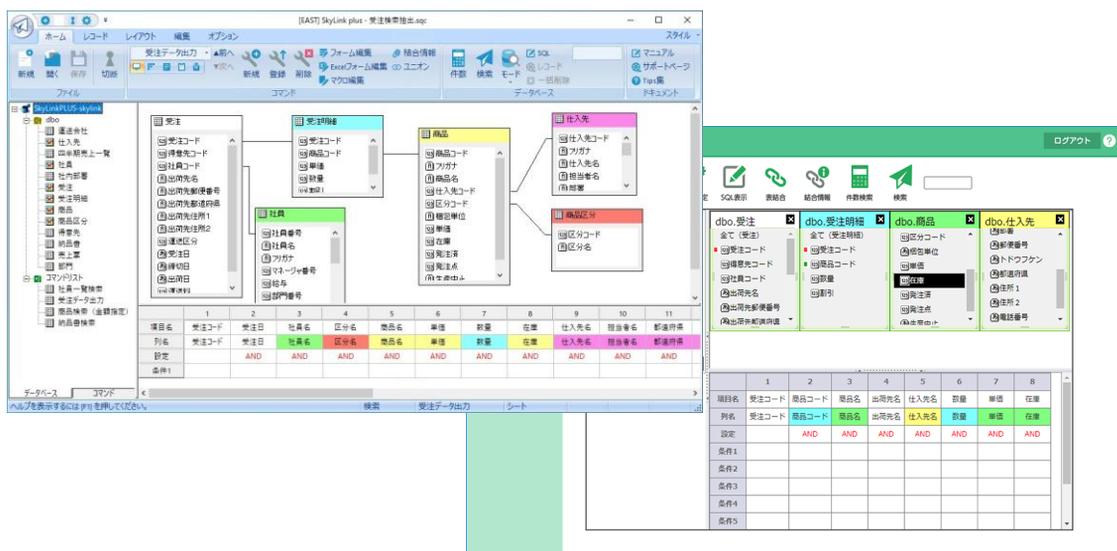
SkyLinkとは

SkyLinkは基幹システムや業務システムで使用されているデータベースに接続して、蓄えられた情報を簡単な操作で検索・更新できるアプリケーションです。売上情報・顧客情報・社員情報・受注データ・在庫データなど社内のあらゆるデータの有効活用に関与します。

接続できるデータベースは、Oracle・SQL Server・RDBサーバーなど幅広く対応しており、またODBC接続を行うことでMySQL・PostgreSQL・Amazon Redshiftなどでもご利用いただけます。

接続した後のデータの抽出操作も簡単に行うことが可能です。

簡単な検索であればマウス操作だけで行えますので、PC操作に不慣れな方でも社内データを活用いただけます。



SkyLinkとBIツール

大量のデータの管理や分析に役立つということでBIツールに注目が集まっていますが、分析するためのデータの準備にもSkyLinkが役立ちます。

BIツールとデータベースが直接接続しているので問題は無いとお考えのユーザー様もいらっしゃると思いますが、本当にその分析はデータベースの負荷増大に見合うリアルタイムのデータを必要としているのでしょうか。他方、情シス部門より分析用のCSVファイルを取得しているユーザー様は、分析したい項目が増えたりすると再度情シス部門に依頼する必要があるため欲しいリストを取得できるまでにタイムラグが発生するといった事は無いでしょうか。

各部署で欲しいデータを情シス部門の方が理解するのは現実的に難しく、どちらもモヤモヤが溜まっていると思われる。そんな状況の解決をSkyLinkがお手伝いします。

SkyLinkを使用すればノーコードでデータベースの欲しいデータを簡単に検索、CSVファイルに保存でき、BIツールがそのCSVファイルをデータソースとすることで、必要なデータをすぐに用意して分析作業を行う事が可能になります。

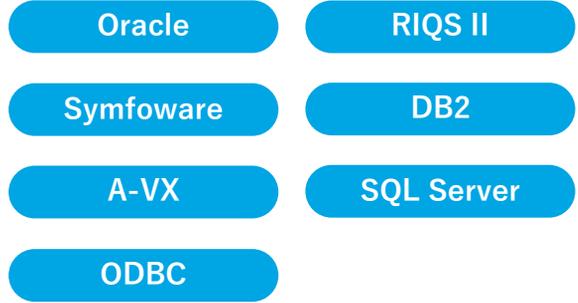
データベース負荷が少ない夜間に必要な検索を行っておくことで、日次、月次の各データを出社後すぐに利用可能といった使い方もできます。

SkyLinkとBIツールを組み合わせると、社内のデータ活用を加速させませんか？

SkyLink plus の特長

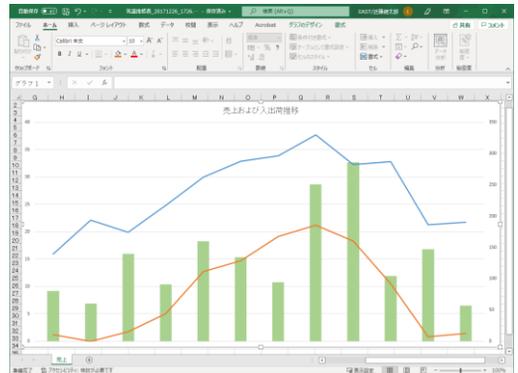
特長1 誰でも使える 様々なデータベースで使える

- SkyLinkはOracle、A-VX、RIQSII、Symfoware、IBM DB2、Microsoft SQL Server、ODBC対応データベースと国内で利用されている殆ど全てのデータベースに対応しているため、社内に散在する各種データベースにも1つのSkyLinkで利用することができます。
- 検索定義は画面上でドラッグアンドドロップのみのノーコードで行えますので、使用したその日からシステム部に頼らずに思い通りのデータ抽出を行っていただけます。



特長2 多彩なExcel連携

- 検索ボタンを押すだけで、そのままExcelに出力してすぐに個別の業務開始が可能です。
- Excelへの出力フォーマットが定義できるので、帳票ツールとしても利用可能（タックシール対応）です。
- 現在利用しているExcelブックにそのまま出力可能なため、手間がかかりません。
- ピボットテーブル/グラフを指定した出力も可能なため、毎回の調整がいらずすぐに分析を開始できます。



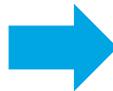
特長3 セキュリティ対策と便利機能

- データベースに接続するためのログインIDを、Active Directoryの情報や個別定義などでデータベースとは別に管理可能です。
- 上記のログインID毎に、使用できる表や列を制限でき、更に表と列の別名を指定することが可能です。
- 個別に定義したログインID毎に、どのようなデータにアクセスしたかのアクセスログを出力することが可能です。
- ログインID毎に、レコード操作の制限や機能の付与を指定することが可能です。

元の表/列名



SkyLinkで定義した表/列名



SkyLink plus の特長

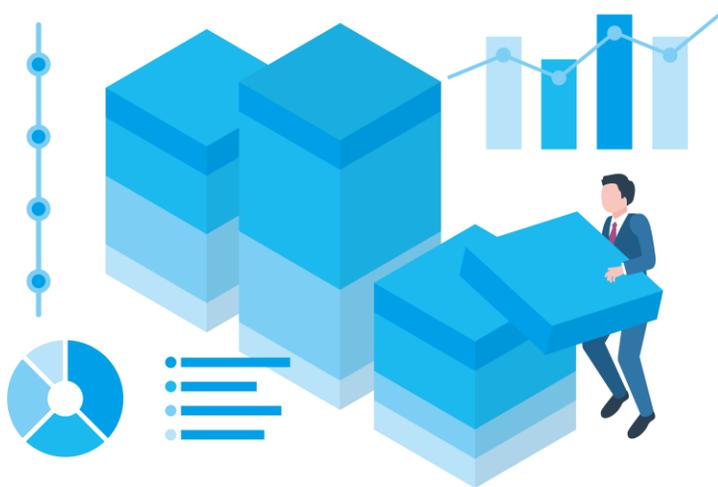
特長4 動作環境を選ばない

- 以前からのクラサバ環境、最近のWeb環境双方の稼働が可能のため、部分的な運用や全社での運用などケースに応じた利用方法が可能です。更に1つのライセンスでクラサバ、Web環境双方が利用できます。
- インストーラを用いない自動インストールや、プログラムのアップデートを自動で行う機能も使用可能です。
- 年契約型でのご提供方式のため、人事異動や新規業務などに合わせてライセンス数の増減が可能です。
- URL指定で検索が可能のため、お客様の任意のプログラムやホームページからの検索が可能です。



特長5 ノンプログラミングで定型業務メニュー作成

- 日々行われる定型業務をよりいっそう簡単にするために、SkyLinkはマクロ機能でお手伝いします。
- システム日付を利用した検索条件が指定可能なので、一度定義すれば継続して利用可能です。
- データベースへのログインも自動で行う事ができるため、外部のスケジューラと連携して定時のバッチ処理でも運用が可能です。
- Web環境においても定型業務メニューをノーコードで作成することが可能です。



SkyLink plus の新機能

新機能1 for Desktop と for Web の集約

従来のSkyLinkは、ユーザーのパソコンにインストールする「for Desktop」とサーバーにインストールしてWebブラウザからデータベース検索を実行できる「for Web」を別製品として提供していましたが、SkyLink plusでは、一つの製品としてご提供します。契約ユーザー数以内であれば、for Desktopとfor Webのどちらでもお使いいただくことが可能ですので、お客様の環境に応じて運用いただけます。



新機能2 最新環境への対応

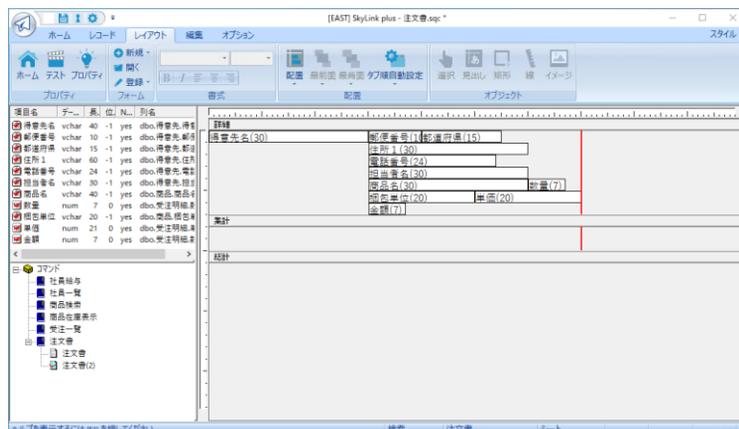
SQL Server2022、Oracle23aiをはじめ各種データベースの最新版への対応を行いました。またSkyLinkの使用環境としてWindows11、Windows Server2025への対応を行いました。

新機能3 どこからでも検索結果を取得

新設されたSkyLink Commanderを利用することで、URLを指定した検索がどこからでも行えるようになりました。ユーザー様の社内プログラムや社内ホームページから呼び出すことで、データベース検索が行えます。またMicrosoft Power BIのデータソースとしてもご利用可能です。

新機能4 Excelフォーム自動調整

1ページの桁数を指定することで、自動的に複数行のフォームを作成できるようになりました。出力したい並び順で検索処理を定義しておくことで、フォーマットの微調整も簡単に行うことができます。



SkyLink plus の新機能

新機能 5 Windowsログイン情報を利用した自動接続

以前からActive DirectoryのID,パスワードでデータベースに接続できるユーザーマネージャの機能を搭載していましたが、本バージョンでは、Active DirectoryのアカウントでPCにログインしている際には、ID,パスワードを入力することなく同じログイン情報を使用してデータベースに接続できるようになりました。再度ログイン情報を入力することなくデータベースに接続が可能です。

新機能 6 for Webにてデータソース毎のカatalog登録

ユーザーが定義した検索Catalogを、データソース毎に異なった場所に登録できるようになりました。以前はカテゴリー名で分けた運用をしていただいておりましたが、データソース毎に名前を付けることが可能になりましたので、カテゴリー名と合わせてより柔軟な運用が行えます。



対応データベース

クライアントミドルウェア		対応データベース
Oracle環境	Oracle Database Client Oracle Instant Client	Oracle 18c Oracle 19c Oracle 21c Oracle 23ai (①)
NEC RDBサーバ環境	PC-RDBサーバ	RIQS II A-VX01 RDB A-VX IV RDB A-VX III RDB A-VX II RDB
富士通 Symfoware環境	DPCライブラリ (②)	SymfoWARE Server Enterprise Edition SymfoWARE Server Standard Edition Symfoware Server Lite Edition Symfoware Server Base Edition Symfoware Server for Windows SymfoWARE Server for Windows NT (③)
IBM DB2環境	DB2 Client Application Enabler	DB2 UDB DB2 for z/OS DB2 Server for i
ODBC版	ODBCドライバ	MySQL PostgreSQL Microsoft SQL Server IBM DB2 Informix Oracle NEC RDBサーバ (④) Symfoware ODOS (④) 日立HiRDB Amazon Redshift Salesforce(Progress Data Direct) Amazon RDS(PostgreSQL/MySQL/SQL Server/MariaDB)
SQL Server環境	ADO.Net	Microsoft SQL Server Microsoft Azure SQLDatabase

① クライアント側のOSがWindows10(x64版)のみサポート対象となります (オラクル社より)

② Fujitsu Software DP/Cライブラリ

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/middleware/business-middleware/middleware/dpclub/>

③ Symfoware Server インストールガイド(クライアント編) → 第2章 PCクライアントのインストール
→ 2.1.2 関連ソフトウェア → 表2.2 接続可能なサーバ

<https://software.fujitsu.com/jp/manual/manualindex/p23000029.html>

④ 32ビット版のODBCドライバのみ

製品仕様

データ操作	SELECT,INSERT(①),UPDATE(①),DELETE(①)
出力可能ファイル(②)	CSV,XML,PDF(③),HTML
出力APL	Excel,ブラウザ,風神レポートルックアップ, ユーザー指定
印刷	for Desktop: クライアントPC環境内のプリンタ
データインポート	CSV,XML
ログ出力	日時,クライアント名,IPアドレス,ログイン名,接続ID,SQL

- ① for Desktopには検索だけを実行するアプリケーションと検索/更新を行うことができるアプリケーションの2種類を収録しています。検索機能だけをインストールすることで、不要なデータ更新が行われなくなります。
- ② 出力ファイル名は、日付を付加して自動作成することが可能です。
- ③ 株式会社アイ・コン社の風神レポートツールが必要です。

対応OS

for Desktop	Windows 10 (22H2)
	Windows 11 (25H2まで確認済み)
	リモートデスクトップサービス (Windows Server上での動作)
for Web	Windows Server2012R2
	Windows Server2016
	Windows Server2019
	Windows Server2022
	Windows Server2025

※ 64bit OS内での動作は、32bitアプリケーションとして動作します。

製品価格 (税込)

SkyLink plusでは、従来の買い切り型から年契約型にご提供方法を変更いたしました。

基本契約で5ユーザーまでご利用可能です。5ユーザー以上でご利用の場合は、必要数分だけユーザー追加をご契約ください。

大人数でご利用の場合は、お問い合わせください。

Webサーバーはfor Webの機能をご利用の際に必要になります。複数のWebサーバーにてご利用の場合は、必要数分Webサーバー追加をご契約ください。

契約期間内でのユーザー追加/Webサーバー追加価格は月割りでの計算になります。

基本契約	¥110,000/年	利用可能ユーザー：5名	利用可能Webサーバー：1台
ユーザー追加	¥16,500/年	一名につき	
Webサーバー追加	¥79,200/年	一台につき	